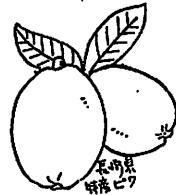


2日の分科会から

深く心に

1年ぶりの分科会。それだけの思いが深く深く心にしみます
(青春期、北海道、父母)



ユーモアも

みんな、しんどい気持ちを
持ちながら、子どものかわいい
の話をユーモアもまじえて話さ
れ、あたたかい気持ちにな
ります。
(青春期？ 父母)

話せたり。

いろんな方の自己紹介をき
て、気内得たり。自分のことを
話せたりしてよかったです
(青春期？ 父母)

不登校経験者です

だれも最初から結果を求め
がちですが、それよりも、あります
の当人を受けとめる、理解は
うとすることで本人も元気が出ま
す。むろしその方が結果が
出るわあ……。きっと今
社会全体に必要な考え方
だと思います。不登校問題
だけではなく。

(青春期、岩手、青年)

「局」のアシについて

全てのみなさまがスムーズに局やるためには
ご協力をお願いします

シャトルバス(無料)の運行は

(午後のみ)
13:05, 15:05, 16:05, 16:20,
17:05, 18:05, 19:05, 20:05,
21:05

16:20位ホテル出発を希望される方は
必ず。

12:00～13:00位
本部へ申込みに来て下さるようお願いします

確実にお送りします

終わりのついで終了は16時の予定です 16時台の混雑
が予想されますので

本部では、ホテルとも相談し
バスもろくめて皆さんを
スムーズにお送りしたいと思
っています。ご協力お願いお



不登校、登校拒否を考える

佐世保で全国のつどい開幕

第24回登校拒否・不登校

問題「全国のつどい」in長崎
（同実行委員会など主催）

が31日、佐世保市尾子前町の九十九島ベイサイド

ホテル＆リゾートフジタ

スで始まった。

1996年以来、不登校

などの子どもや親、教職員

らの交流や学習を目的に毎

年開かれている。

山田洋次監督の映画「学

校」のモデルになつた元夜

間中学校の先生の松崎運之助さ

んが記念講演を行い、引き

こもりや登校拒否の子ども

たちも「学校とは違う場所

で人間として成長してい

る」と強調。地域や家庭

が学校の下請け機関のよう

になつてしまつたと指摘

し、「学校でつまらない子
どもが、地域でも家庭でも
つまらない子」と齋藤も
を語りした。

「学校とかかわり・学
校づくり」「さまざまな進
路・自立に向かって」など

12のテーマの分科会では
参加者たちがそれぞれの経

験などを語り合い、問題解
決の糸口を探つた。最終日

の9月1日も分科会が開か

れ、当日参加も可能。

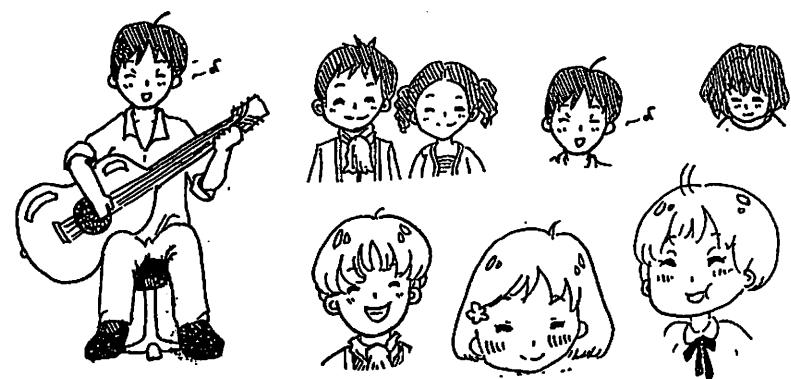
西日本新聞（平山成美）

今さらになって… 耳よりな情報

Free Drink Ticket

¥500で購入すると
出発するまで 1階ロビー
内 カフェラウンジで
利用できます。何度でも。

♪ 優しいあの子にも教えた
大交流会で長崎のメンバーの
ステキな歌がひろうされました♪



オープニングで…… つづき



〈世話人代表 高垣忠一郎 挨拶〉

初めて全国のつどいに参加される方は期待と不安に胸が満ちていると思います。早いことを美德とする世の中で、「信じて任せて待つ」ということを標語にしたいと思っています。大人が「本物の大人」になるためには「待つ力」が必要です。私たち大人に必要なのはどんな構えて「安心して学びなさい」と子どもを待っている姿勢であると思います。2日間で「ほんまもんの大人」になりましょう。会えてよかったです

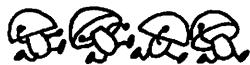


〈実行委員長 澤田 修氏 挨拶〉

第24回登校拒否・不登校問題全国のつどいin長崎に全国からお集まりいただきありがとうございます。全国のつどいは1998年、大阪で開かれた第一回から毎年開かれてきました。ここ佐世保の地で全国のつどいが開かれるのは、2011年以来2回目となります。つどいには毎年、我が子の登校拒否、不登校に悩むお父さんお母さんたち、子どもたちを取り巻く問題に心を痛める人々が繰り返し集まつてきました。問題をかかえた子どもやそのお父さんお母さんが孤独で寂しい気持ちにならないように、支え続け、守り続けることが大切だと思っています。

ともに学びあい、全国の皆さんと語り合いましょう。第24回全国のつどいin長崎は記念講演で、元夜間中学校の先生の松崎運之助さんから貴重なお話をいただきます。

この西海の地で、二日間ともに語り合い、楽しい時間を過ごしていきましょう。



〈佐世保市長からのメッセージ〉

佐世保市教育長の西本氏が代読されました。

他に、全教からのメッセージもいたたいています。全教のメッセージは、封筒に入っていますので、各自、よみください。民主教育研究所からのメッセージも！



オープニングで…… つづき



〈世話人代表 高垣忠一郎 挨拶〉

初めて全国のつどいに参加される方は期待と不安に胸が満ちていると思います。早いことを美德とする世の中で、「信じて任せて待つ」ということを標語にしたいと思っています。大人が「本物の大人」になるためには「待つ力」が必要です。私たち大人に必要なのはどんな構えて「安心して学びなさい」と子どもを待っている姿勢であると思います。2日間で「ほんまもんの大人」になりましょう。会えてよかったです

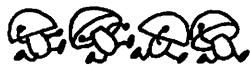


〈実行委員長 澤田 修氏 挨拶〉

第24回登校拒否・不登校問題全国のつどいin長崎に全国からお集まりいただきありがとうございます。全国のつどいは1998年、大阪で開かれた第一回から毎年開かれてきました。ここ佐世保の地で全国のつどいが開かれるのは、2011年以来2回目となります。つどいには毎年、我が子の登校拒否、不登校に悩むお父さんお母さんたち、子どもたちを取り巻く問題に心を痛める人々が繰り返し集まつてきました。問題をかかえた子どもやそのお父さんお母さんが孤独で寂しい気持ちにならないように、支え続け、守り続けることが大切だと思っています。

ともに学びあい、全国の皆さんと語り合いましょう。第24回全国のつどいin長崎は記念講演で、元夜間中学校の先生の松崎運之助さんから貴重なお話をいただきます。

この西海の地で、二日間ともに語り合い、楽しい時間を過ごしていきましょう。



〈佐世保市長からのメッセージ〉

佐世保市教育長の西本氏が代読されました。

他に、全教からのメッセージもいたたいています。全教のメッセージは、封筒に入っていますので、各自、よみください。民主教育研究所からのメッセージも！